

Rotary



OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／牛山幸一
- 副会長／梅垣和彦・林広一郎
- 幹事／中嶋孝一
- R 情報(会報)委員長／濱 毅

■ 事務所／岡谷市中央町 1-4-1 ・ Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939

URL: okayarc.org ・ Email: okayarc@bz04.plala.or.jp

■ 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2770 回例会 2016 年（平成 28 年）10 月 11 日(火)

点 鐘：牛山幸一 司 会：宮澤由己
 斉 唱：君が代、手に手つないで ラッキーNo：NO.4 矢島 進
 唱 和：四つのテスト
 皆 勤 祝：林広一郎 6 年・守屋麻里 4 年
 誕 生 祝：中畑隆一・平沢清文・林 裕彦・小口裕司
 笠原新太郎・今井康善
 結 婚 祝：竹村一幸・大橋正明・小口泰史・宮坂宥洪・矢島 進・佐伯克己
 上條英雄・小山 智・薩摩 建



誕生祝

会長挨拶

本日は、クリーンセンター職場訪問です。

私どもの会社も電気設備工事に参画させていただきました。

旧清掃工場は、私自身、工事に参画し図面を作ったり、打合せをしたりした思い出があります。旧施設は、ただゴミを燃やすだけの施設でありましたが、今回の施設は余熱を利用して蒸気タービンで発電し、施設内の電気を 100%賄い、余剰電力は電力会社に売電し、バイオマスイエネの活用によって、CO2 の排出を低減しているようです。

また、最終処分場も決定し、これからは最終処分場の建設に移るようです。ぜひ、環境に配慮した施設の建設を望みます。

ただ、私達一人一人が、ごみの減量に取り組むことも必要ではないでしょうか。

会長報告

- 10/5 2018-19 年度ガバナー選出についての相談会が開催され、私と宮坂宥洪バスターガバナー、宮坂伸直前ガバナー補佐とで出席してきました。
- 10/9 諏訪グループ会員増強合同委員会が開催され、私と梅垣増強委員長とで参加しました。その中で、特別会員増強委員会の設置の依頼がありましたので、今後理事会等で検討していきたいと思えます。
- クラブ内規「1. 役員および理事指名委員会」に基づき理事・役員指名委員会委

員を委嘱します。 ・委員長＝小口泰史 ・委員＝宮坂 伸、中畑隆一、
宮澤由己、牛山幸一、矢島 進、山崎典夫、中嶋孝一、林 尚孝

幹事報告

- 10/16(日)の地区大会へ参加される方はホテル岡谷より AM6:30 にバスが出ますので、時間までにお集まりください。尚、18日(火)の例会はありませんので、お気を付け下さい、次回例会は25日メモリーで夜間例会となります。

委員会報告

役員および理事指名委員会 2017-2018 年度役員・理事の推薦を10月18日16時まで受け付けます。推薦される方は期日までに委員会まで申し出てください。今後の予定としては、25日の例会にて推薦についての結果をご報告いたします。その後、指名委員会を11月1日に開催いたしますので、委員の方はご予約ください。

社会奉仕委員会 10/16(日)AM6:30に諏訪湖周一斉清掃が行われます。当日は地区大会が開催されますので、地区大会に参加されない方はご協力の程、よろしくお願い致します。また、岡谷市福祉バザーへの出品協力依頼が来ております。出品していただける方は10/17(月)14時までに事務局へお持ちください。よろしくお願い致します。

諏訪湖周クリーンセンター見学

職業奉仕委員会



(愛称)
ecoポップ
諏訪湖周クリーンセンター

ごみ搬入式
平成28年6月29日 午前10:00~

湖周行政事務組合
【船橋市町】岡谷市・諏訪市・下諏訪町

ごみ処理広域化の拠点
諏訪湖周クリーンセンターが
本格稼働に向けて
2市1町のごみの受け入れ・試運転に入ります

ごみ搬入式次第

- 閉式の言葉
- ごみ搬入
- テープカット
- 施工者挨拶
- 来賓祝辞
- 来賓紹介
- 工事経過報告
- 組合長挨拶
- 閉式の言葉

テープカット

施主	湖周行政事務組合	組合長	今井 竜五
施主	湖周行政事務組合	副組合長	金子 ゆかり
施主	湖周行政事務組合	副組合長	青木 悟
来賓	湖周行政事務組合議会	議長	竹村 安弘
施工監理	ノシフィックコンサルタンツ(株)	環境創造事業本部長	日高 彰
施工者	(株)タコマ東京支社	専務執行役員支社長	沼田 謙悟
施工者	(株)岡谷組	代表取締役	野口 行敏
運営者	諏訪湖ハイトラスト(株)	代表取締役社長	大西 正三郎 (執行部)

諏訪湖周クリーンセンター
(愛称: ecoポップ)

平成28年4月施設稼働状況

平成28年12月本格稼働

湖周地区のごみ処理広域化 (2市1町)

- 中間処理施設
- 最終処分場
- 燃やすごみの流れ
- 焼却灰の流れ

民間のリサイクル処理施設

市民の埋立処理施設

広域状況
市 町: 岡谷市・諏訪市・下諏訪町
人口: 119,442人
(岡谷市49,813人/諏訪市49,410人/下諏訪町20,219人)
世帯数: 48,242世帯
(岡谷市19,393世帯/諏訪市20,594世帯/下諏訪町8,255世帯)

ごみ処理の広域化について

平成11年7月、産業廃棄物処理等から排出されるダイオキシン類の有害性が全国的に大きな社会問題となり、その対策として法整備(ダイオキシン類対策特別措置法等)がされました。これをうけ平成14年、施設の24時間連続運転等により排出抑制を行うため、諏訪圏域6市町村での広域化の検討を進めましたが、各固有施設の耐用年数の相違による経済性や、建設用地確保等の難航が予想されたことから、岡谷市、諏訪市、下諏訪町の2市1町での広域化に方針変更し、平成17年、基本計画を策定し具体的事業スタートをいたしました。

以降、一日も早い諏訪湖周クリーンセンターの建設に向けて精力的な事業展開を図り、平成28年12月から2市1町のごみの共同処理が行える状況を迎えました。また、焼却によって搬出される焼却灰は、民間委託処理と諏訪市域内に建設する予定である広域最終処分場の埋立を併用してまいります。民間処理施設への委託については、リサイクルと埋立の2つの方式があり、循環型社会形成推進の観点からリサイクルに加重を置き、両方式での委託処理を行っていく方針です。ごみを広域的に共同処理するメリットは、ダイオキシン類等の排出の総量を少なくし、次世代に対する環境への配慮ができます。また、余熱回収として発電を行ない、諏訪湖周クリーンセンターの必要電力を賄う他、余剰分について売電を行います。そのほかにも、建設費や運営費において、共通部分の無駄が削減されるなど経済性と効率性が進むことが期待されます。

1 岡谷市・諏訪市・下諏訪町 燃やすごみ量の推移

市町	年度	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
岡谷市	目標値	15,703	15,300	14,926	14,552	14,394	14,186	12,289	12,063	11,796	11,656	11,325	10,967	
	実績	16,117	15,632	15,648	15,804	14,856	14,237	14,032	10,428	10,987	11,017	10,834	10,722	10,750
諏訪市	目標値	—	20,803	20,361	19,954	19,542	18,008	16,533	16,086	15,764	15,449	15,295	15,140	14,950
	実績	21,349	21,114	20,797	20,519	19,157	17,984	17,237	16,494	16,556	15,668	15,001	14,423	13,898
下諏訪町	目標値	—	7,790	7,523	7,270	7,022	6,593	6,381	6,302	6,213	6,075	5,987	5,698	5,630
	実績	8,043	7,869	7,654	7,381	7,118	7,085	6,642	6,886	5,607	5,598	5,284	5,116	5,064
湖周地区 合計	目標値	—	44,296	43,184	42,150	41,116	38,995	37,500	34,677	34,040	33,320	32,888	32,163	31,547
	実績	45,509	44,615	44,099	43,704	41,131	39,306	37,911	33,808	33,150	32,783	31,119	30,261	29,694

燃やすごみ(単位)

2 ごみ減量化に向けた取り組み

岡谷市

清掃活動における資源ごみの分別

出納ごみ分別指導

ダンボールコンポストの作成指導

諏訪市

薪定木のチップ化

草類の堆肥化

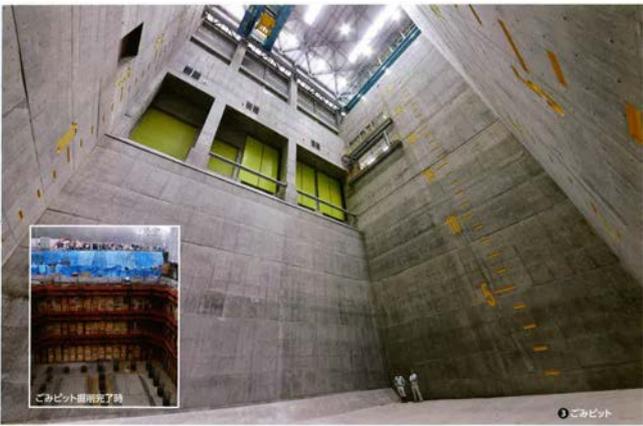
草類用ごみ袋での収集

下諏訪町

資源物収集ステーションの設置

薪定木の資源化処理

生ごみ資源リサイクルセンターの設置



これまでの施工状況

平成26年 3月

2016年 3月

2016年 8月

2016年 10月

2017年 1月

2017年 4月

2017年 7月

2017年 8月

2017年 9月

2017年 11月

2018年 1月

2018年 5月

湖周行政事務組合 (組長: 岡谷市、諏訪市、下諏訪町)

TEL: 0266-23-4811 (内線1441~1444)

http://www.kosyu.or.jp/



事業計画

事業名称: 湖周地区ごみ処理施設整備事業
 事業方式: DBO方式※
 事業期間: 平成25年12月～平成48年11月
 (設計・建設3年、運営20年)
 施設規模: 110t (55t/日×2F) 24時間運転
 熱回収方式: 高効率発電
 焼却対象物: 組織市町の燃やすごみ
 焼却方式: スターカ方式

※DBO方式とは
 DBO(Design:設計、Build:施工、Operate:運営)方式は、「公共団体」が資金を調達して、「民間事業者」の提案を取り入れながら施設の設計・建設を行い、完成した施設を「公共団体」が所有し、運営維持管理を「特別目的会社(SPC)」が長期間にわたって運営・維持管理を行う事業手法です。
 本事業においては、㈱タクマ、㈱岡谷組が施設の設計・建設を行い、㈱タクマ、㈱岡谷組、㈱タクマテクスが出資し設立した「諏訪湖ハイトラスト㈱」が20年間にわたって、施設の運営・維持管理を行います。

【高効率発電】
 発電した電力は、施設内の動力を100%賄い、余剰電力は、電力会社に充電。バイオマスエネルギーの活用によってCO₂の排出を低減し、循環型社会の形成に寄与。

【スターカ方式の採用】
 諏訪湖周クリーンセンター(ecoポット)の焼却方式は、国内のごみ処理施設で70%以上の導入実績があり、長い歴史を持ち技術的に確立された「スターカ方式」を採用。

＜スターカ方式焼却炉イメージ＞

工事概要

- ・工事名……………諏訪湖周クリーンセンター整備工事
- ・施工箇所……………岡谷市字内山4789番の14ほか
- ・工事期間……………平成25年12月20日～平成28年11月30日
- ・工事請負金額……………6,977,707,200円
- ・発注者……………湖周行政事務組合 組合長 今井 竜五
- ・技術支援……………公益社団法人 全国都市清掃会議
- ・施工監理……………パシフィックコンサルタンツ株式会社
- ・設計及び施工者……………タクマ・岡谷組特定建設工事共同企業体

工事請負金額	6,977,707,200	
工事請負金額の財源内訳		
交付金	2,429,542,000	
起債	4,320,600,000	
組織市町負担金	227,565,200	
組織市町負担金の内訳		
組織市町	割合	内訳額
岡谷市	34.62%	78,783,072
諏訪市	45.98%	104,634,479
下諏訪町	19.40%	44,147,649
合計		227,565,200

※構造型式……………SRC造(鉄骨鉄筋コンクリート造)、RC造(鉄筋コンクリート造)、S造(鉄骨造)

見学者動線

＜3階平面図(組合管理部門)＞
 ・120名収容可能な研修室と、幅広いゆとりのある見学者ホールを設置。
 ・見学者フロアと隣間に組合管理事務室を設置。

＜2階平面図(事業者管理部門)＞
 ・運転員等の事業者エリアを集約し、2階に中央制御室を設置。
 ・多目的室を設置し、一般の方々さまざまな事業活動で利用できるスペースを確保。

＜1階平面図(工場棟・管理部門)＞
 ・プラントホームでは、安全でゆとりのある搬入・搬出ルートと業務車両スペースを確保。
 ・見学者など施設利用者を出迎える広いエントランススペースを設置。

ニコニコボックス

今井康善・牛山幸一・太田博久・大橋正明・小口 隆・小口泰史・小口裕司・北澤洋之介・小山 智・佐伯克己・薩摩 建・瀬戸雅三・高木昭好・竹村一幸・中嶋孝一・中畑隆一・濱 毅・濱 俊弘・林広一郎・林 尚孝・林 裕彦・林 靖高・平沢清文・宮坂晃介・宮坂宥洪・宮澤由己・守屋麻里・矢島 進・矢島 實・山崎典夫・高木克彦 諏訪湖周クリーンセンター様、本日はお世話になります。よろしくお願ひします。

牛山幸一 創業81年になりました。昔の写真を見るともっと古くからあったようです。

守屋麻里 創業月です。今後ご指導、ご支援をよろしくお願ひいたします。

出席報告

会員数41名、出席者32名、出席率80.00%、前々回訂、正85.00%

